

平成30年度 農業科 (ハイテク農芸科)

教科	農業	科目	課題研究	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書							
副教材等							

1 担当者からのメッセージ

本校では農業の各分野で、体験的な学習を通して知識と技術を学ぶ。その学んだ知識や技術を駆使し、自ら課題を設定し専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。その中で様々な工夫や改善を自分で考え、解決していく力、自己解決力を身に付けることを期待します。

2 学習の到達目標

- ・自分が持つ農業の栽培分野に関する総合的、専門的な知識と技術に関連付け、問題解決の能力、自発的、創造的な態度および、自己教育力などの育成、身に付けさせる。
- ・企画力や管理能力など、計画性、責任感を身に付けさせる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	栽培分野における専門的な知識・技術を主体的に学ぼうとする意欲がある。 栽培管理について責任感を持って遂行できる。 自ら学び、課題を見つけその課題に対して熱心に取り組む姿勢、態度で考え、挑めている。	経営や栽培などの現状について、総合的な視野を持ち、各課題に対しどのような対応をおこなうか、またそれらの課題をどのように解決する、理解、判断する力を養う。 自らの行ったことについて正確な記録やまたそれらをしっかりと発表、表現できる。	栽培分野に関する基本的な技術を身に付け、生産や経営管理を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる応用力。また、物事を客観的にとらえ、それらの問題に取り組み力、解決力を養い、それらを実行・活用できる。	栽培に関する基礎的・基本的な知識・技術を反復練習により確実に理解し身に付けている。 自ら課題を見つけ解決することで知識の習得と理解を深めることができる。
評 価 方 法	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 農業クラブ発表会 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 農業クラブ級位検定 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 自己評価等
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	1, 課題を設定する	情報を収集し課題を見つける。	○	○		○	a: 栽培分野における専門的な知識・技術を主体的に学ぼうとする意欲がある。 栽培管理について責任感を持って遂行できる。 自ら学び、課題を見つけその課題に対して熱心に取り組む姿勢、態度で考え、挑めている。  b: 経営や栽培などの現状について、総合的な視野を持ち、各課題に対しどのような対応をおこなうか、またそれらの課題をどのように解決する、理解、判断する力を養う。 自らの行ったことについて正確な記録やまたそれらをしっかりと発表、表現できる。	学習状況の観察  実習記録簿  レポート  自己評価
	2, 計画する	どのように研究を進めていくか計画を立て、準備をする。	○	○		○		
	3, 計画したものを実施する。	計画に沿って、また対照物に合わせ作業をおこなう。	○	○	○	○		
2 学期	4, 計画したものを実施する。	計画に沿って、また対照物に合わせ作業をおこなう。	○	○	○	○	c: 栽培分野に関する基本的な技術を身に付け、生産や経営管理を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる応用力。また、物事を客観的にとらえ、それらの問題に取り組む力、解決力を養い、それらを実行・活用できる。  d: 栽培に関する基礎的・基本的な知識・技術を反復練習により確実に理解し身に付けている。	学習状況の観察  実習記録簿  レポート  自己評価
	5, 検証し、改善する。	自ら行った研究で生じた問題を解決、改善していく。おこなった研究がどのように進行しているか、またどれだけ進行しているのかをまとめる	○	○	○	○		
3 学期	6, 研究発表を行う。	自らがおこなってきた研究をまとめ、発表する。	○	○	○		自ら課題を見つけ解決することで知識の習得と理解を深めることができる。	学習状況の観察  実習記録簿  レポート  自己評価  農業クラブ発表会
	7, 課題研究、評価・反省・まとめ	計画、実施した内容の結果について、適否を判断して評価、反省をし、まとめる。	○	○		○		

※表中の観点について a:関心・意欲・態度      b:思考・判断・表現  
c:技能      d:知識・理解

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。